

鵜野飛行場、青野原俘虜収容所 100 年について 一般質問



深田 真史 議員
 (加西の新しい未来を創る政策研究会)

問 鵜野飛行場滑走路跡の払い下げについて。

答 平成 27 年度末までの払い下げを目指して取り組んでいます。

問 「鵜野地区都市再生整備計画」に影響は出ないか。

答 平成 30 年に飛行場跡地を利用し、防災拠点の整備を考えていますが、払い下げが多少遅れても影響ありません。また、

他の周辺整備に払い下げは影響ありません。

問 交通網について。今後、周辺整備が進むにつれ、飛行場を訪れる人が増えるのは確実。現在、「平和祈念の碑」や資料館まで来ると、そこで人の流れが止まってしまう。飛行場までのバス（フラワーセンター線）の延伸やレンタルサイクルの貸し出し、市道中野家塚線の歩道設置などを検討してほしい。

答 市道や自転車・歩行者道の整備に加え、公共交通の整備やレンタルサイクルの活用も含め、総合的な検討をしていきます。

意見 観光や平和学習、遠足などで鵜野飛行場を訪れる人の流れを止めることなく、フラワーセンターや北条など加西市内を回遊する形を考えるべきだ。当然、北条

鉄道の利用も相乗効果として伸びる。

問 今年は青野原俘虜収容所の開設から 100 年を迎える。大正 4 年に日本につくられた収容所の 1 つで第一次世界大戦の遺産。解体した兵舎の活用について。

答 平成 14 年に兵舎の一部を解体し、保管しています。歴史的な価値は非常に高く、戦争遺産として地域振興に役立つと考えており、鵜野飛行場戦争遺跡群と合わせ、総合的な活用を検討していきます。

■その他の質問項目

- ・指定管理者制度について
- ・医療制度改革と加西病院の機能強化について
- ・地域創生戦略・人口ビジョンについて

保育料の減額対策について 一般質問



織部 徹 議員
 (21 政会)

問 世帯の課税状況による違いはあるが、3 歳未満の一番高い保育料は 7 万 3,200 円、3 歳児は 4 万 1,400 円、4 歳児以上は 2 万円となります。

3 歳以上になれば保育料がぐっと安くなるため、子供が 3 歳になるまで待つ保護者が多いということですが、それまでには下の子供ができる場合も多く、2 歳児とゼロ歳児を同時に育てることになります。しかし、上の子供は保育料が高いために預けられず、2 人の子供を抱えて大変であると聞いています。

加西市では 3 歳と 3 歳未満との保育料の差が大きくなっていますが、境目となっている「3 歳未満」を「2 歳未満」としていただくと、第一子を 2 歳で預けることができ、下の子供を育てやすいと考えるのがいいか。

答 加西市の保育料は、4 歳 5 歳児が 1 番低く、3 歳児はそれよりも高く、ゼロ、1、2 歳児はさらに高く設定しています。

軽減施策として、就学前の子供が 2 人以上いる場合に 2 人目を半額、3 人目を無料とする多子世帯の保育料軽減制度や、18 歳未満の子供が 3 人以上いる家庭で市民税の所得割が一定以下の場合に、月額 5,000 円を超える保育料に対して、ゼロから 2 歳児では月額で最高 5,500 円、3 歳から 5 歳児では最高 4,000 円の助成を実施しているところです。

今後も保育料の軽減や段階的な無料化の検討をしていきたいと考えていますが、財政負担や児童数、施設の状況も考慮に入れ総合的に判断していく必要があると考えています。

問 2 歳児も 3 歳児と同じ金額にならないのか。

答 3 歳未満の基準額表における、11 階層と 12 階層がそれぞれ 6 万 4,200 円、7 万 3,200 円と、突出して高くなっており、引き下げについて十分検討させていただきたいと思います。

■その他の質問項目

- ・北条中学校の自転車通学について
- ・加西市の魅力発信について